

堺市 kintone アプリ構築要件

1. 発注者の kintone 環境について

発注者は kintone へのアクセスについて LGWAN 環境から moconavi 社の mococho を通して接続している。

2. ライセンス及びアプリ構築のスペースについて

構築に必要なライセンスおよびユーザアカウントは受注者にて用意する。ただし、オンサイトで構築を行う、もしくはプラグインの設定をオンサイトで行う際は、発注者からアカウントの払い出しを行うため、実施日より 2 週間前には発注者に実施日及び作業者の情報を連絡すること。発注者から払い出すユーザは、最大 5 名までとする。なおオンサイトでアプリを構築する場合は委託用スペースで構築すること。

3. プラグインについて

プラグインの設定はオンサイトにて行うこと。

発注者テナントで利用できるプラグインは以下のとおり。

使用にあたってプラグインの操作権限が必要な場合は、発注者にて一時的に権限を付与するため、日程について発注者と調整すること。なお FormBridge および kViewer についてはアクセス制限の関係上、発注者にて設定作業を行うため、手順書提供および問い合わせ対応等のサポートを行うこと。

利用できるプラグイン

- FormBridge
- kViewer
- PrintCreator
- かんたんマップ
- カレンダープラス
- gusuku Cutomine

4. アプリの構築及び納品方法について

アプリの納品方法は以下のいずれかとする。

- 受注者テナントにてアプリ構築し、テンプレート化したものを納品する。なおプラグインの設定が必要な場合は、テンプレートを本市テナントにインストール後オンサイトにて設定を行う。

- アプリ構築からプラグイン設定まで含めて、すべての作業をオンサイトで行う。

いずれの場合においても、オンサイトで作業を行う場合は発注者が提供する端末で作業を行うこと。端末の操作には事前に登録が必要であるため、オンサイト実施日の 2 週

間前には操作者の情報を連絡すること。

5. 構築時のデータについて

構築時に本番データを取り込む必要があるときは必ずオンサイトで行うこと。また、データ取り込み後の修正・保守等についてもオンサイトで行うこと。なおテストデータ（個人情報を含まない）を取り込む場合はこの限りではない。

6. 構築者の要件について

構築に関わる従事者については kintone アソシエイト資格取得を有する者を三名以上含めること。なお「構築に関わる従事者」について、kintone ユーザとしてアプリ構築を行う者だけでなく、要件定義等本市とコミュニケーションのみを行う者を含む。また、実施体制に kintone カイゼンマネジメントエキスパート資格取得者、または本業務と同程度(アプリ数・搭載する機能・利用者数の規模感等)の kintone アプリ構築の要件定義および進行管理経験を有する者を一名以上含めること。なお従事者の資格取得状況について、契約締結後速やかに届け出ること。

7. kintone システム管理者権限について

kintone 基本機能やプラグイン機能のうち kintone システム管理者権限が必要な作業については発注者で実施するため、手順書提供および問い合わせ対応や WEB 会議による作業指示等のサポートを行うこと。

8. 運用後の保守について

納品完了後、発生した運用にかかる問い合わせについて E メールや WEB 会議等に対応すること。200 時間を想定。オンサイトでの対応が必要な場合はそのうちの何時間を置き換えて行うかを発注者受注者双方協議のうえ決定しオンサイト保守を実施すること。（交通費等別途発生する費用については受注者負担とする。）

9. ドキュメントの納品について

kintone アプリ納品後、発注者が運用や一定レベルの保守を行えるよう、アプリ構成図等のドキュメントを電子媒体(Microsoft Word、Microsoft Excel、PDF 等)で納品すること。そのドキュメントにおいて、kintone プロセス管理や条件通知機能の設定、またプラグイン設定内容が理解できるものであること。